明るい安八

２０２６年
４月
第５１号

発行責任者
日本共産党
安八支部
連絡先
西松　忠男
TEL　64-2391
（ＦＡＸ兼用）

「戦争の国づくり」の暴走でなく、平和と暮らしを大切に！

みなさんと力を合わせて一歩ずつ！

再び議会に送っていただいてから二年半がたちました。この間、気候変動による災害や猛暑などで四季がなくなりつつあり、体調の変化等で暮らしにくい生活環境となってきました。

昨年ー2月に新年度予算要望書を提出し、「中央公民館の和式トイレを洋式に改修を」が今年度、実現致します。町民のみなさんの要望が届きました。これからもみなさんと暮らしやすい安八町を目指してまいります。

ご支援、よろしくお願いします。

町会議員　西松幸子

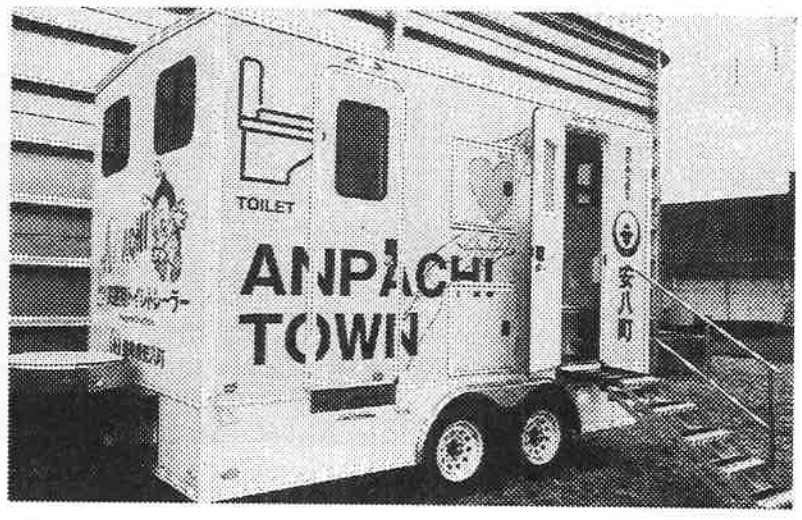
新年度予算の主な　新規事業を紹介します

・子育て拠点施設の運営	7694 万円
・小中学校の文化、自然体験	1081 万円
・フレイル予防応援	809 万円
・むすぶテラス周辺環境整備	1 億円
・町防災の日制定	300 万円

物価高騰重点支援地方交付金事業

1. １人 5000 円のクーポン券配布
2. 水道基本料金４ヶ月分免除
3. 省エネエアコン買い替え事業（５万円補助）
4. 中学生の給食費を無償化（交付金を利用）

移動式水洗トイレ『トイレトレーラー』災害時の避難所におけるトイレ環境を改善します。洋式便座（温水洗浄付き暖房便座）の個室空間を４室配置しています。「新しい地方経済・生活環境創生交付金(地域防災緊急整備型)」を活用しています。



3月定例会議会報告

4月からこども誰でも通園制度が始まります!!

西松幸子議員、誰でも通園制度について質問

親の就労要件を問わず、在宅で子育てをする0～2歳の子どもを対象に月10時間まで保育所を利用できます。最大のメリットは、親が育児から解放されリフレッシュできる「孤独な育児の解消」と子どもが社会性を育むことです。保育の現場は、深刻な保育士不足で質の高い保育が確保できない状況にあると聞いていますが、受け入れ体制について尋ねました。

【答弁】

これに対し、田中こども家庭課長は、熟練の保育士3人を配置し、子どもの預かりを当面は6人の定員とし、余裕を持った人員配置を行うことで、質の高い保育と人材の定着を図りたいと答弁しました。

避難生活における居住環境整備事業

災害時における乳幼児等要配慮者への課題を踏まえ、プライベートな空間を機動的に確保でき個室にもなる簡易テントとともに、女性が安心して着替えや授乳ができる空間を創出するため、ベビーケアルームを導入する。下記の資機材は、平常時には各種イベント・訓練にて積極的に活用されます。

購入する資機材の内容

- 簡易ベッド250セット　275万円
- 防災マット250セット　50万円
- テント式パーテーション50セット　290万円
- 簡易テント10セット　370万円
- ベビーケアルーム1セット　350万円
- ポータブル電源10セット　540万円

春を告げる桜が満開！

百梅園に続いて本格的な春の訪れを告げる桜が町内各地で満開に。28日、29日にはキャッスルパークで桜まつりが行われ、こども園の歌唱や和太鼓などが披露されました。